

九州周遊 建築散歩

第壹回(6月28日)

木屋瀬・飯塚

九州に住んでいるのに、九州の 建築知らないダメでしょ？

ということから始まった「九州周遊建築散歩」。

第1回目(6月28日)は、旧長崎街道の町並みが残る木屋瀬の散策と、飯塚に残る嘉穂劇場の見学を予定しています。

実際に現地で建物を見に行くことで、当時の雰囲気や古い建築の良さを体感できると思います。散歩のつもりで気楽に参加してみませんか？

のどかな宿場町に満ちる江戸の風情

長崎街道の宿場町として栄えた木屋瀬。白壁の古い商家、ノコギリの歯状に道に面している家々、無料で一般公開されている旧高崎家(劇作家・伊馬春部生家)、点在する自社など町全体に当時の史跡が残ります。御茶屋(本陣)、町茶屋(脇本陣)の跡には、みちの郷土史料館とこやのせ座が建ち、今日の木屋瀬宿の拠点施設となっています。

長崎街道は江戸時代、小倉 - 長崎間57里(およそ220km)を25ヶ所の宿場で結んでいました。徳川幕府が鎖国体制をしいていたなかで唯一、海外への窓口を開いていた長崎には、海外から人物・知識・文化が流入するため、長崎街道は貴重な「文明ロード」でした。



木屋瀬の町並み

追分道標(レブリカ) 西構口跡
村庄屋跡 妙蓮寺 旧高崎家
住宅 護国院 船庄屋跡 代官
所跡 問屋場跡 弁財天 長徳
寺 須賀神社 西元寺 御茶屋
門 永源寺 扇天満宮 東構口
こやのせ座 みちの郷土史料館



70年の歴史を持つ貴重な芝居小屋

飯塚市にある明治の様式を伝える木造の劇場。大正10年当時の大阪の「中座」を模して建造されたが、その後再度の災害に遭遇し、昭和6年再々建されたのが現在の嘉穂劇場です。古風な歌舞伎劇場の様式で現在も興行が続けられています。昔ながらの「棧敷・木造ます席・回り舞台」を持つ劇場として有名です。

「九州周遊建築散歩」では次回以降も様々な地域の建築を散策する予定になっています。分野や専門にかかわらず建築に興味がある方は是非ご連絡下さい。
連絡先：北九州大学国際環境工学部N336
代表：EA堤洋樹(tutumi@env.kitakyu-u.ac.jp)

<写真・文章>

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館：<http://www.city.kitakyushu.jp/~k7904180/NFK>(北九州ネットワークフォーラム)：<http://www.nfk.org/kaido/>
風景への旅 旧街道を歩く：<http://www.ne.jp/asahi/oda/kaze/akaido.htm>
嘉穂劇場：<http://www.kahogekijyo.com>
福岡優遊ガイド：<http://www.joho-fukuoka.or.jp/seikatsu/guide/top.html>